



平成22年12月24日

会社名 日清オイリオグループ株式会社  
代表者 取締役社長 大込 一男  
(コード番号 2602 東証・大証第1部)  
問い合わせ先 取締役 常務執行役員 藤井 隆  
(TEL. 03-3206-5109)

### 子会社株式の譲渡契約締結のお知らせ

当社は、平成22年9月24日付「子会社株式の譲渡に関する基本合意のお知らせ」において公表いたしました、当社と株式会社ヒガシマル（以下「ヒガシマル」）で締結した基本合意に基づき、当社連結子会社である日清マリンテック株式会社（以下「マリンテック」）の当社保有全株式を譲渡する協議を進めてまいりました。本日、ヒガシマルとの間で最終合意に至り、下記のとおり株式譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 株式譲渡の理由および方法

当社グループは、経営基本構想GROWTH 10「“植物のチカラ”を新たな価値へ」を推進しており、主軸である製油事業とともに、加工油脂事業、ヘルシーフーズ事業、ファインケミカル事業、大豆蛋白事業などの成長事業に経営資源を積極的に投入し、事業の拡大に取り組んでおります。

マリンテックは、当社の連結子会社ではありますが、水産飼料、水産種苗の生産販売を事業としており、当社の製油事業、成長事業との相乗効果が薄く、今後のマリンテックの拡大発展のためには、水産関連事業において、より強い経営基盤をもつパートナーとの事業展開が必要となっていました。

今回、クルマエビ用配合飼料などの水産関連事業において、高い技術力と確固とした地位を持つヒガシマルにマリンテック株式を譲渡することが、当社およびマリンテックにとって最善であると判断し、今般の株式譲渡に至りました。

本件により、マリンテックの経営基盤が強化され、今後のマリンテックの発展につながるものと確信しております。

## 2. 日清マリンテック株式会社の概要

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

- (1) 商号 日清マリンテック株式会社
- (2) 代表者の役職・氏名 代表取締役 柏倉 真
- (3) 所在地 横浜市神奈川区千若町一丁目 3 番地
- (4) 設立年月 平成 2 年 6 月
- (5) 主な事業内容 水産飼料事業、水産種苗事業
- (6) 決算期 3 月 31 日
- (7) 資本金 475 百万円
- (8) 従業員数 25 人
- (9) 事業所 横浜事業所、渥美事業所
- (10) 当該会社の最近 3 年間の純資産、総資産および業績

	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
純資産	△112 百万円	△111 百万円	△112 百万円
総資産	594 百万円	625 百万円	607 百万円
売上高	628 百万円	619 百万円	533 百万円
営業利益	1 百万円	9 百万円	5 百万円

## 3. 譲渡先の概要

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

- (1) 名称 株式会社ヒガシマル
- (2) 代表者の役職・氏名 代表取締役社長 東 紘一郎
- (3) 所在地 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉 20 番地
- (4) 主な事業内容 水産事業、食品事業
- (5) 当社との関係 特筆すべき利害関係はありません

## 4. 譲渡前および譲渡後の所有株式数および所有割合

- (1) 異動前の所有株式数 34,000 株 (発行済株式数比 100%)
- (2) 譲渡株式数 34,000 株
- (3) 異動後の所有株式数 0 株

上記の異動前の株式数は株式譲渡契約締結日時点の所有株式数ですが、マリンテックは、株式譲渡日までに増資により新株を発行することとしており、当社は増資額の全額を引受けることとしております。増資額および発行する株式の数については、株式譲渡日までに両社で協議の上、決定します。これに伴い、当社の所有株式数は増加しますが、当社はその全株式を譲渡することとしており、上記の譲渡株式数も増加します。また、当社が保有し、マリンテックに賃貸する渥美事業所の土地を、株式譲渡日にヒガシマルまたはマリンテックに譲渡いたします。

## 5. 譲渡の日程

株式譲渡契約締結の取締役会決議	平成 22 年 12 月 24 日
株式譲渡契約締結	平成 22 年 12 月 24 日
株式譲渡日	平成 23 年 1 月 24 日 (予定)

## 6. 今後の見通し

今回の株式譲渡により、マリンテックは当社の連結の範囲から除外されます。なお、本件による当社業績予想の変更はございません。

以 上